



同窓会報

長野県松本筑摩高校
同窓会事務局
松本市島立2237
印刷 アサカワ印刷
TEL.0263-25-5600



就任に当たり

同窓会長 小笠原 力 男

春寒の候となりました。同窓会
会員の皆様におかれましては、
益々ご健勝でご活躍のこととお慶
び申し上げます。

この度、同窓会長という、重責
を担うことになりました。小笠原
力男と申します。通信制四期の卒
業です。力不足の為至らぬ点が
多々あると思いますが、皆さんの
ご協力のもと同窓会の発展に尽力
してまいりたいと思います。
わが母校はくれき野の里に定時
制、通信制の独立校として創立さ
れスタートを切りました。この間
には、急増する生徒に対応して全
日制過程が併設され、全日制、昼
間・夜間定時制、通信制とすべて
の勉学の道を網羅する高校として
発展してまいりましたが、中学生
の減少等による高校再編成により

平成20年度には全日制過程が幕
を閉じたことは、皆さんの記憶に
新しいことと思われれます。平成か
ら新年号に移り変わると共に、教
育現場の環境も変化しております
が、勉学に励む生徒、サポートす
る先生方の為にも同窓会として協
力してまいりたいと思います

間もなく筑摩高校も50周年を迎
えようとしています。この半世紀
の記念事業を盛大に完成するため
にも、会員の皆さんのご協力が必要
です。是非皆さんのお知恵をお
借りして準備をしていきたいと思
います。いろいろなご提案があり
ましたら、窓口までご連絡をお願
い致します。
最後、会員皆様さんのご健勝と
益々のご活躍と共に、母校のさら
なる発展を願っております。



この一年を振り返って

学校長 太田 道章

同窓会会員のみなさまにおかれ
ましては、日頃より母校の教育活
動に對しまして多大なるご支援と
ご尽力を賜り、心より感謝申し上
げます。

本校は2020年に創立50周年
の節目を迎えることになりました。
同窓会では実行委員会を組織し準
備を進めており、事業内容とし
ては記念式典(講演会等を含む)、
記念整備事業、記念誌発行、祝賀
会等を行う予定になっております。
今後は実行委員会の下に、小委員
会を組織してよいよ具体的な準備
が始まっていきます。同窓生の
みなさまの一層のご指導、ご協力を
賜りますようお願い申し上げます。

部活動では本年度、8月に行わ
れた全国定通総合体育大会には、
サッカー部、バスケットボール部、
バドミントン部、剣道部、卓球部、
ソフトテニス部、陸上個人が出場
しました。また、10月に北信越定
通総合体育大会が新潟市で開催さ
れ、サッカー部は決勝で新潟県選

抜に2-1で勝ち優勝しました。
軟式野球部は準決勝で富山県選抜
に9-3で勝ち、雨のため決勝戦
が中止になったため、新潟県選抜
とともに両校優勝となりました。
このように多くの部活動が大会で
活躍することは学校の活力を高め
るとともに、参加した一人ひとりの
生徒の成長にもつながっている
ので大変喜ばしいことと考えてい
ます。一方、施設面では、昨年度
末に一棟・二棟の一階廊下の改修
工事を行い、見違えるように明る
くきれいになりました。今年度は
引き続き二階廊下の改修を行って
いく予定です。校舎の老朽化が進
んでいる昨今ですが、少しずつで
も教育環境を整備していきたいと
考えています。

さて、長野県教育委員会は9月
に、「高校改革」夢に挑戦する学
び」を發表しました。高校での
学びを、従来の知識を蓄えること
を中心とした学びから、主体的に
人生を切り拓くための学び、能動
的な活動の課程で理解を深めるこ

このように多くの部活動が大会で
活躍することは学校の活力を高め
るとともに、参加した一人ひとりの
生徒の成長にもつながっている
ので大変喜ばしいことと考えてい
ます。一方、施設面では、昨年度
末に一棟・二棟の一階廊下の改修
工事を行い、見違えるように明る
くきれいになりました。今年度は
引き続き二階廊下の改修を行って
いく予定です。校舎の老朽化が進
んでいる昨今ですが、少しずつで
も教育環境を整備していきたいと
考えています。

とを中心とする学びⅡ「探究的な学び」に転換していく必要があるとしています。また、多様な学びの仕組みの整備充実として、ICTを活用した教育の推進や特別支援教育の充実を上げています。一方、定時制高校の再編に関しては、「定時制高校は通学時間帯が夜間に及ぶことを考慮し、生活・通学圏域である旧12通学区を基本的に配置を検討する。」としています。多部制単位制については、「多部制・単位制高校は、生徒の幅広いニーズに応えるため、学習指導や相談・支援体制を充実させてきている。今後、未設置の北信地区への設置を検討するとともに、あわせて各地区における定時制の適正配置についても検討していく。」としています。今後は地域協議会等で高校再編の議論が活発になっていくと考えられますが、定時制通信制教育の重要性を多くの皆様と共有し、「すべての生徒が自らの夢をみつけ、夢に挑戦する学びの実現をめざす。」という方向に進んでいけるよう、共に考えていきたいと思います。

最後になりましたが、同窓生のみならずまの「一層のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、本年度のまとめとしたいと思います。」



定通体育大会結果

① 全国高等学校定時制通信制体育大会

(平成30年7月27日～8月19日)

● バスケットボール (午前午後部)

駒沢オリンピック公園総合運動場内体育館内球技場 (7月31日～8月4日)

男子 1 回戦敗退

1 回戦 61-66 城南(通) (岐阜)

● サッカー (午前午後部)

静岡・清水ナショナルトレーニングセンター他 (7月27日～31日)

ベスト8

1 回戦 1-0 武蔵野星城(埼玉)

2 回戦 3-0 四日市工業(三重)

準々決勝 0-5 世田谷泉(東京)

● 剣道 (午前午後部)

日本武道館 (8月6日)

男子団体 予選リーグ敗退

男子個人 丑山翔太 1 回戦敗退、

金山祐典 1 回戦敗退

● 卓球 (夜間部)

東京・駒沢オリンピック公園総合運動場

(8月7日～9日)

女子団体 1 回戦敗退

女子個人 久保田 紫 2 回戦敗退

● ソフトテニス (午前午後部)

サニーインむかいテニスコート

(8月8日～10日)

男子個人 鈴木伸也・宮島龍生

1 回戦敗退

1 回戦 0-4 長尾谷(大阪)

● 陸上

東京都・駒沢オリンピック公園総合運動場

(8月9日～12日)

男子5000m予選

宇都宮拓磨 22分42秒85

● バドミントン (午前午後部)

神奈川・小田原アリーナ (8月16日～19日)

男子団体 3 回戦敗退

女子団体 2 回戦敗退

② 中信定通秋季大会

松本筑摩高校 (11月3日)

● バドミントン

男子個人 A 優勝

河内翔夢 (夜間部)

男子個人 B 優勝

山本海斗 (午前午後部)

女子個人 優勝

上條楓果 (午前午後部)

③ 北信越高等学校定時制通信制総合体育大会

新潟県亀田総合体育館メインアリーナ

他5会場 (10月20日～21日)

● バスケットボール (午前午後部)

男子 4 位

3 位決定戦 57-64 福井県選抜

● サッカー (午前午後部) 優勝

決勝 2-1 新潟県選抜

● 剣道

男子個人 丑山翔太 2 回戦敗退

男女混合団体 2 位 長野県選抜

● バドミントン

男子団体 長野県選抜 優勝

女子団体 長野県選抜 優勝

● 軟式野球

準決勝 9-3 (富山選抜)

優勝 (1位タイ新潟選抜)

文化部活動成果

● 写真部 (午前午後部)

中信地区写真展

優良賞「息を揃えて」

4 A 林 龍太郎



「日常」
4 B 西銘 琉花



第72回学美展出品作



「奇々怪界」
4 D 平林 亜望

● 囲碁将棋同好会
長野県高等学校新人将棋選手権大会
B級
廣田翔 6位入賞 (5勝1敗) (56人中)
小島遼太郎 26位 (3勝3敗) (56人中)
水野叶 31位 (3勝3敗) (56人中)

● 美術部 (午前午後部)
第40回長野県高等学校美術展選抜作品

● 生活体験発表大会結果

● 中信高等学校 定時制通信制生徒生活体験発表大会
日時 平成30年9月12日(水)
午後6時～午後8時半
会場 塩尻市文化会館レザンホール

午前部	小池 瑠夏	優良賞
午前部	中島 旭	優良賞
午前部	「その時」	
夜間部	伊藤 美依菜	優良賞
夜間部	「夢に向かって」	
夜間部	井原 優羽	優良賞
夜間部	「バイトと学校の二刀流」	
通信制	石田 晃	優良賞
通信制	「七色の虹の生活」	
通信制	「ここに居る意味」	特別賞

「無題」
3 B 大和 修平



「光と影」
2 B 雨宮 麻未



平成30年度 同窓会役員名簿

役職名	氏名
会長	小笠原 力 男
副会長	片所 恒 夫
	河内 國 治
	大原 篤
会計	小松 英 明
監事	宮下 覚

役職名	氏名
監事	中田 幸 男
理事	丸山 幹 雄
	金井 栄 子
	宮田 隆
	倉下 敬 助
	本田 敦 彦

役職名	氏名
理事	上原 靖 一
	原 勇
	今溝 京 子
	中山 京 子
	望月 一 将
	赤羽 徹

進路状況

2018 年度 卒業生 (2月1日現在)

		午前・午後部	夜間部	通信制	計
進 学	大 学	3	0	0	3
	短期大学	4	0	1	5
	専門・各種	13	0	7	20
	計	20	0	8	28
就 職	県 内	13	1	10	24
	県 外	4		3	7
	公務員	0		0	0
	計	17	1	13	31
卒 業 人 数		66	7	68	141

《進学先》 (順不同)

【四年生大学】 帝京平成、東京工科、四国学院

【短期大学】 松商短期大学部、信州豊南、飯田女子

【専門学校・各種学校】

未来ビジネスカレッジ、松本医療福祉、情報科学、松本調理師製菓師、大原学園松本校、エプソン情報科学、HAL 名古屋、文化服装学院、新潟ビジネス、茅ヶ崎リハビリテーション、国際音楽・ダンス・エンタテインメント、京都芸術デザイン、ミス・パリエスティック、東京スクールオブミュージック&ダンス、沖縄リハビリテーション福祉

《就職内定先》 (順不同)

(株)ピックルスコーポレーション長野、(株)ニチイ学館、日本連合警備(株)、パーソル パナソニック ファクトリー パートナース(株)松本事業所、日穀製粉(株)松本工場、(株)日本シールボンド、(株)王滝、共和観光(株)
 (株)ワールドストアパートナーズ、阿南自動車(株)、(福)サン・ビジョン、富士物流サポート(株)、DOWA パワーデバイス(株)、(株)ハマキョウレックス、富岳通運(株)、降幡自動車(株)、(株)ちくま精機、(株)つばくろ電機、(株)松本マツダオート、T I P composite (株)、医療法人やまうちクリニック、マックスバリュ長野(株)、津具屋製菓(株)、信越ハーネス(株)、赤羽工機(有)、ツルハドラック、(株)イツミ、(株)IHI アグリテック、セコムジャスティック上信越(株)

平成30年度 長野県松本筑摩高等学校同窓会 一般会計予算書

1. 総括	収入決算額	2,784,000 円
	支出決算額	2,784,000 円
	差引残額	0 円 (平成31年度へ繰越)

2. 収入

(単位:円)

科 目			平成30年度 予算額A	平成29年度 予算額B	比較増減 A-B	節		備 考
款	項	目				区 分	金 額	
01.	入会金		454,000	428,000	26,000			
	01.	入会金	454,000	428,000	26,000			
		01.	262,000	230,000	32,000			
			240,000	214,000	26,000	01. 午前・午後部	240,000	@ 2,000 円 × 120 人
			22,000	16,000	6,000	02. 夜間部	22,000	@ 2,000 円 × 11 人
		02.	192,000	198,000	△ 6,000			
			172,000	166,000	6,000	03. 通信制	172,000	@ 2,000 円 × 86 人
			20,000	32,000	△ 12,000	04. 桐教室	20,000	@ 2,000 円 × 10 人
02.	会費		1,170,000	1,210,000	△ 40,000			
	01.	会費	1,170,000	1,210,000	△ 40,000			
		01.	870,000	910,000	△ 40,000			
			800,000	760,000	40,000	01. 午前・午後部	800,000	@10,000 円 × 80 人
			70,000	150,000	△ 80,000	02. 夜間部	70,000	@10,000 円 × 7 人
		02.	300,000	300,000	0	03. 通信制	300,000	@10,000 円 × 30 人
03.	雑収入	01. 雑収入	45	441	△ 396	05. 雑収入	45	預金利息
04.	繰越金	01. 繰越金	1,159,955	1,435,559	△ 275,604	06. 繰越金	1,159,955	平成29年度から
	合 計		2,784,000	3,074,000	△ 290,000			

3. 支出

(単位:円)

科 目			平成30年度 予算額A	平成29年度 予算額B	比較増減 A-B	節		備 考
款	項	目				区 分	金 額	
01.	運営費		505,000	505,000	0			
	01.	運営費	505,000	505,000	0			
		01.	140,000	140,000	0			
			130,000	130,000	0	11. 需用費	130,000	総会経費等
			10,000	10,000	0	14. 使用料及び賃借料	10,000	
		02.	365,000	365,000	0			
			25,000	25,000	0	09. 旅費	25,000	役員旅費
			200,000	200,000	0	10. 交際費	200,000	慶弔費等
			50,000	50,000	0	11. 需用費	50,000	消耗品代
			90,000	90,000	0	12. 役務費	90,000	新聞広告料、通信料
02.	事業費		860,000	860,000	0			
	01.	事業費	860,000	860,000	0			
		01.	300,000	300,000	0			
			250,000	250,000	0	11. 需用費	250,000	同窓会報
			50,000	50,000	0	12. 役務費	50,000	郵送料
		02.	50,000	50,000	0	19. 負担金補助及び交付金	50,000	支部活動助成金
		03.	60,000	60,000	0			
			30,000	30,000	0	09. 旅費	30,000	支部活性化対策会議
			30,000	30,000	0	11. 需用費	30,000	支部活性化対策会議
		04.	450,000	450,000	0			
			250,000	250,000	0	11. 需用費	250,000	卒業証書ホルダー等
			200,000	200,000	0	19. 負担金補助及び交付金	200,000	くれぎ野祭・生徒会助成金
03.	繰出金	01. 繰出金	1,000,000	1,000,000	0	03. 繰出金	1,000,000	母校援助会計
04.	予備費	01. 予備費	419,000	709,000	△ 290,000	04. 予備費	419,000	
	合 計		2,784,000	3,074,000	△ 290,000			

証明書の発行について

1. 証明書の種類、発行期限、手数料

種 類	卒業後の発行期限	発行手数料（1 通）
卒 業 証 明 書	永 年	4 0 0 円
成 績 証 明 書	5 年	
単 位 修 得 証 明 書	2 0 年	
調 査 書	5 年	5 0 0 円

注 1 発行期限を経過したものについては、証明書の発行はできません。ただし、発行期限経過で証明書の発行ができない場合、希望により、無料で「証明書を発行できない旨の証明書」を発行します。詳細は事務室にお問い合わせください。

注 2 大学・専修学校等の出願書類として必要の方で、期限を過ぎている場合は出願先に問い合わせ指示を受けてください。

注 3 証明書は、卒業時の氏名での発行になります。姓が変わった場合でも、新しい姓で証明書を発行することはできませんのでご了承願います。

2. 申請方法および手数料の納付について

(1) 所定の証明書交付申請書に必要事項を記入の上、事務室に提出してください。

＊ F A X、メール、郵送可

＊申請書の様式は学校ホームページからダウンロードできます。

(2) 発行手数料は、長野県収入証紙を購入し、申請時に事務室に提出してください。

●長野県収入証紙を購入できる場所は、長野県公式ホームページで閲覧できます。

●県外にお住まいの方など長野県収入証紙を購入できない方は、郵便局で定額小為替を購入し、証紙に替えて提出してください。（定額小為替の発行には手数料がかかります。）

●生活保護法による保護を受けている方は、発行手数料が免除となります。（福祉事務所長・同所地区担当員又は民生委員・市町村長の証明書が必要となります。）

●在校生に対する証明には手数料がかかりません。また卒業生であっても卒業した月（通常 3 月）内は発行手数料がかかりません。

3. 注意事項

(1) 証明書の発行には時間を要しますので、申し込みは余裕をもって行ってください。

(2) 手数料、送料が不足の場合は証明書の発行はできません。

4. 申込・問い合わせ先

長野県松本筑摩高等学校 事務室 〒 390-8531 長野県松本市島立 2237

電話：0263-47-1351 FAX：0263-40-1521 メール chikuma-hs@pref.nagano.lg.jp